



【山陰インバウンドニュース7月号】

*「山陰インバウンド機構短観レポート」から名称が変わりました。

2019年 7月 12日
(一社)山陰インバウンド機構

6月の事業例

1. フランス旅行会社9社による山陰視察

フランスからの誘客を促進するため、フランスの「SALAUN HOLIDAYS (サラン ホリデイ)」社を中心とする旅行会社9社を招請し6月20日(木)~22日(土)に山陰の観光地(鳥取砂丘、三徳山投入堂、大山、足立美術館、松江城、出雲大社等)の視察を行いました。

視察後の感想は「大都市とは違う文化や精神性の魅力があると感じる。」とのことでした。食事については、魚の外見が残っている「姿作り」のような料理を好まない方が複数いました。今回の視察を商品造成や宣伝に活かして頂く予定です。今後も引き続きフランス市場に向けてプロモーションを行っていきます。



2. シンガポール商談会参加

中国地域観光推進協議会主催のシンガポール商談会〔7月2日：マリーナ・ベイ・サンズ〕に参加しました。シンガポールの人口は561万人と少ないのですが、訪日シンガポール人は年間約40万人(2017年)であり、前年比で117%と増加傾向にあります。個人旅行が訪日旅行全体の9割を占めます。訪日ピークは日本の閑散期にあたる12月で、旅行目的は日本食・景勝地観光等が上位となっています。

インバウンド機構では広島空港や関西空港をゲートウェイとしたシンガポールからの誘客を促進しています。商談会への参加や現地旅行会社へのセールスコールを実施し、Visit San' in Tourist Pass、広島松江500円バス等のPRを行いました。商談した旅行会社等の主な意見は、「シンガポール人は文化的な場所にはあまり魅力を感じない。アクティブな体験ができる場所を教えて欲しい。」「Visit San' in Tourist Passについては凄く魅力的なので、山陰旅行客に対して積極的にプロモーションしていきたい。」等様々でした。どこの会社も日本商品の人気は高くリピーターも多いため商品造成を盛んに行っているのが現状ですが、シンガポール国内において山陰の認知度が低く、消費者の目線は他エリア(北海道、九州)に向き、山陰商品の購買には繋がっていない模様です。ドバイをはじめ砂丘は人気のコンテンツとなっており上手く活用する必要があると感じました。現地旅行会社とは今後も商談を継続し誘客に繋げていきます。



3. 上海からの教育旅行の受入

山陰インバウンドニュース5月号で紹介させて頂いた「TOMONARI(株)」が6月30日~7月7日にかけて上海の小中学生約150名の教育旅行の受入を行いました。

大山、鳥取砂丘をはじめ鳥取県内の観光スポットの見学や体験活動のほか、米子北斗中学校等を訪問し、一緒に授業を受けたり、昼食を一緒に食べるなどの交流を行いました。北斗中学では折り紙を学び非常に盛り上がりました。

*当機構は教育旅行団と米子北斗中学校の国際交流をサポートしました。



4. (一社)山陰インバウンド機構定時総会開催

日時：6月26日(水) 10:30~12:00

場所：米子コンベンションセンター 6階 第8会議室

田川 JTB 会長や鳥取島根両県知事が参加し、事業報告等が行われました。ラグビーワールドカップに向けての提案も出されました。

7月以降の事業予定

1. 「2019台湾現地での観光情報説明会・商談会・意見交換会」への参加

中国地域観光推進協議会が主催する説明会に参加し、ゲートウェイとなる関西やせとうち経由での台湾からの誘客を促進します。時期：7月18日～20日

2. 「香港ブックフェア2019」等での情報配信

7日間で100万人が来場する「香港ブックフェア2019」の香港角川ブースにおいて、「香港ウォーカー 山陰特集7月号」のダイジェスト版を5,000部配布します。また、3回に分けてSNSでトータル30万人に山陰の動画を配信します。

3. 「インバウンドビジネス人材育成・事業者支援事業」開催

インバウンドビジネスに興味のある方、既に開始されている方を対象としたフォーラム、セミナー等を開催します。ぜひともご参加下さい。

- ・9月6日(金)「山陰インバウンドフォーラム」開催。会場：安来市総合文化ホール「アルテピア」
- ・10月中旬～11月「インバウンドビジネススクール(計4日間)」開催。会場未定。
- ・10月下旬～2月末：各分野、各課題に対応するステップアップセミナーを順次開催。会場未定。

*募集は随時当機構WEBサイトで行っていく予定です(参加費無料)。詳細については、当機構担当者米村(0859-21-1502)までお尋ねください。

山陰のインバウンド取組事業者のご紹介

インバウンドビジネスの現状を知って頂くため、山陰地域で事業に取り組む事業者の取組みをご紹介します。

「松江城のお堀端で着物レンタルショップ経営」

事業者名：松江着物レンタル 堀川小町

代表者：代表 加藤 茂

所在地：松江店：松江市北堀町318

電話：0852-23-7937

WEB：<http://horikawa-komachi.com>

○概要

- ・自宅は松江城に近く、幼少期はお堀で鮎を釣って遊んだ等の思い出もあり、松江の観光を何とかしたいという思いがあった。市職員を早期退職し平成28年に開業。着物のレンタルを選んだのは松江の風景と着物がマッチするため。
- ・利用者は年間2,000人。2割強が外国人が占め、うち半分以上が香港人。香港台湾で8割以上を占める状況だが、英語で対応しており問題は無い。欧米人の客は意外に少ない。
- ・ブロガーのブログを見て店を知ったという人が多く、WEBの申込み窓口で直接予約が入る。
- ・観光客以外でも、7月末にはベトナム人留学生等80人に着物を体験していただく。日本文化の体験という面でも着物体験は喜ばれている。
- ・デザイン面では、外国人は桜柄を好む人が多い。

○今後の展望

- ・インバウンド客をまだまだ増やしたいが、経営規模が小さいと頻繁に営業に行ったりはできない。行政に松江をPRしてもらいたい。インバウンドは一社単独では難しいので行政の協力が必要。

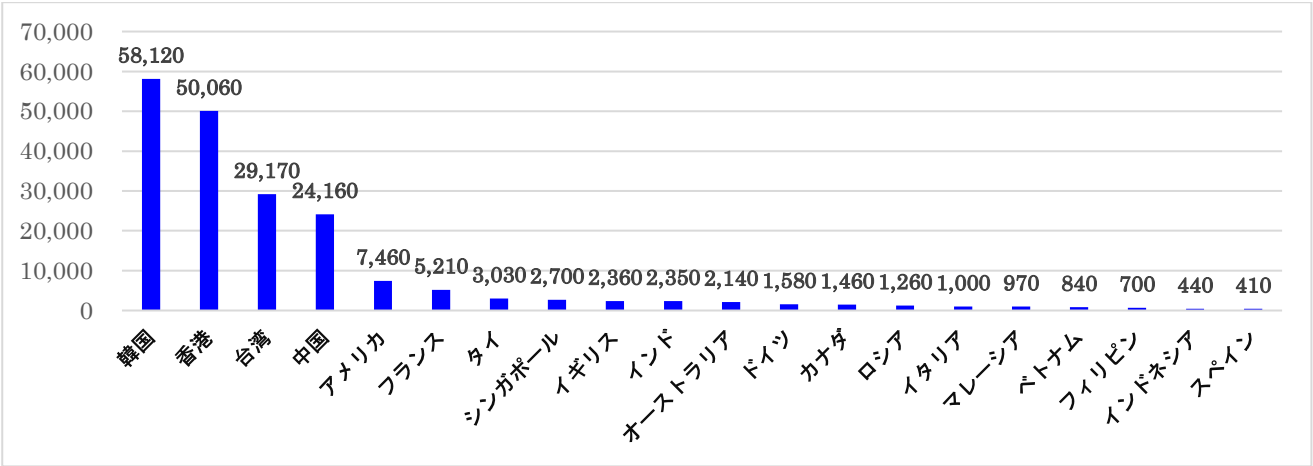


観光関連統計等

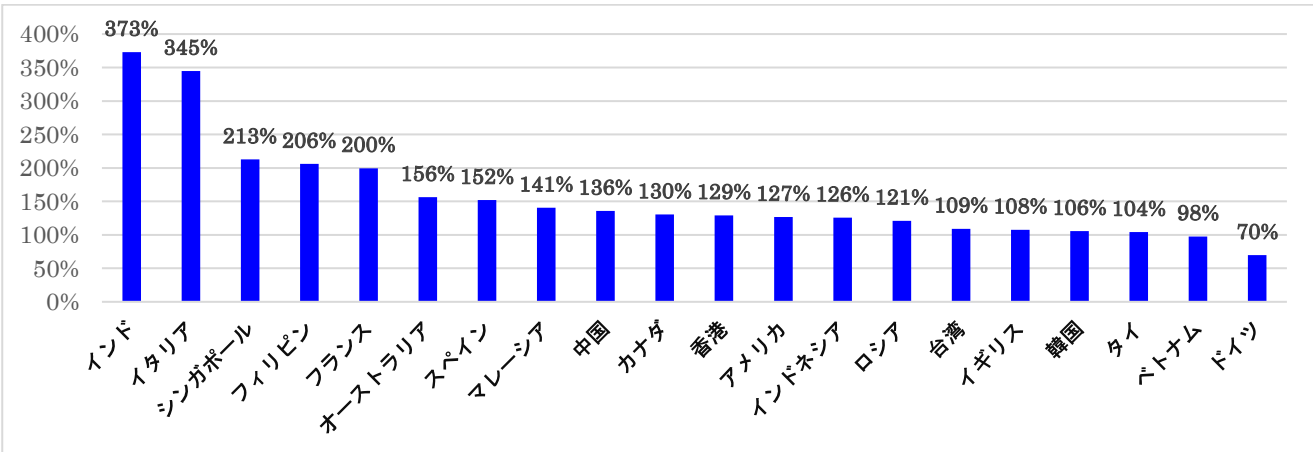
1. 山陰への訪日外国人宿泊者数※観光庁宿泊旅行統計調査(従業員10人未満の施設を含む)

期間	山陰への訪日外国人宿泊者数(鳥取/島根)	比較
2019年4月	23,760人泊(鳥取15,650人/島根8,110人)	前年同月比12.4%減
2018年4月	27,120人泊(鳥取17,890人/島根9,230人)	
日本全体の現状 2019年4月 (速報値)	10,055,850人 ※観光庁宿泊旅行統計調査 http://www.mlit.go.jp/common/001287500.pdf	前年同月比11.3%増

2. 平成 30 年度山陰地域外国人宿泊者数 上位 20 地域（従業員数 10 人以上の施設のみ。単位:人）



3. 平成 30 年度山陰地域外国人宿泊者数対前年度伸び率 上位 20 地域（従業員数 10 人以上の施設のみ。）



4. 他の組織との連携事業例（福井代表による講演）

○JICA 主催「持続可能な観光地域づくりのための人材育成-日本のおもてなし-」研修開催

日 時：令和元年 6 月 28 日（金）10:00～12:00

会 場：米子コンベンションセンター

参加者は行政に携わる人が多く、「民泊にはどのような規制があるのか？」
「国立公園の案内所の管理はどのように行っているのか？」等積極的な質問が出されました。



5. 山陰インバウンド機構新入職員紹介

○マネジメント部中村シニアマネージャー

出向元である山陰合同銀行では、山陰両県はもとより、東京、兵庫と支店を渡り歩き、銀行員として 29 年間多種多様な業種のお客様と接する機会を頂いてまいりました。今までは、金融というカテゴリーで地域貢献に努めてきましたが、30 年目の節目にあたり、観光（インバウンド）でいかにして地域の活性化のお手伝いができるかあらゆることに精一杯チャレンジしていきたいと思っております。松江市在住、52 歳のおっさんですがまだまだ体は動きます。どうぞよろしくお願い致します。

○プロモーション部石橋シニアマネージャー

出向元の㈱ JTB では、海外企画商品ルック JTB の企画作成や、主に団体旅行営業を担務し、国内・海外の法人旅行・教育旅行の渉外営業や添乗業務に従事して参りました。出身は広島ですが、家内が出雲の出身で山陰にはご縁を感じています。赴任して、山陰の自然、歴史文化、食など日本の原風景の残る「SAN IN（山陰）」に今まで以上にその魅力を感じています。この地域がもっと元気になるようインバウンドの更なる誘客に向けて頑張りますのでよろしくお願い致します。

○広報部田中マネージャー

3 月末までは鳥取県の観光戦略課で香港便等の担当をしていました。当機構の予算は、鳥取県・島根県からの負担金と国の補助金の合計 3 億 5 千万円で構成されています。前職では、機構予算の 1/10 未満の予算規模で香港便の搭乗率を上げることが課題でした。機構は様々な企業からの出向者で構成されており、良く言えば「ジャスティス・リーグ」か「アベンジャーズ」といった感じですが、やり方を間違えると単に税金を吸収するだけの組織になってしまいます。行政から派遣された者としては、一つ一つの事業で最大限の成果を生み出していくことが必要と考えています。